

# あめんぼ通信

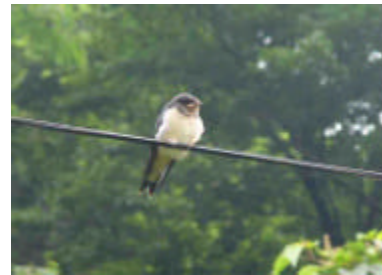


ホームページアドレス www.aikawasizen.net

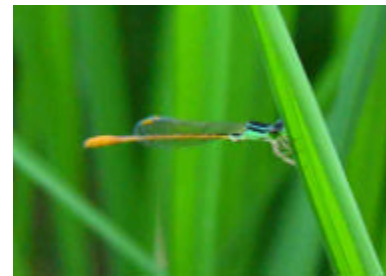
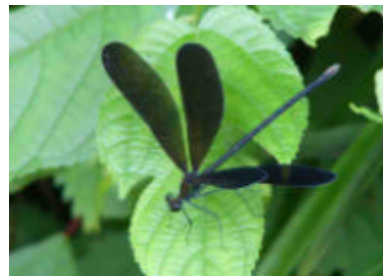
この会報の発行費用の一部は、(財)イオン環境財団の助成によるものです。連絡先: 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津 6205 TEL 046-284-2121

?? 今年、とても長い梅雨。でも生き物たちは、いつものように・・・??

5・6・7・8月の 尾山の生き物たち。貴重種について2年目の調査を開始しました。



5-2 6 卵を載せたコオイムシとタマガムシ 7-9 羽化したコノシメトンボが、ツバメに食べられるのを数回目撃



7-1 1 ハグロトンボ

8-1 モートンイトトンボの雄

7-2 4 水路の隙間に隠れるカモの雛 2羽



8-1 2 マメハンミョウを確認

8-1 3 アジアイトトンボの交尾

9-1 イトアメンボの幼虫: 県絶滅種



8-2 0 カトリヤンマの産卵 たそがれに活発に飛ぶ

8-3 0 イチョウウキゴケ: 環境省 RDB 絶滅危惧種 1 類

カトリヤンマと正月の羽つき

子供が蚊にくわれぬまじないとして、とんぼ返りする姿が蚊を食べるカトリヤンマに似る羽根を、突いたとのこと。

## 報告

5月総会では、すべての議案について原案通り可決されました。  
新会員紹介 高柳健太(学生会員) 諏訪部晶(家族会員2名)・賛助会員 黒澤錬太郎 現在会員合計24名  
テンの調査参加者も含めて、町のふれあい保険に入っています。担当課 総務部管財契約課

2回目の(財)イオン環境財団の助成を受けて、貴重種昆虫調査が始まりました。



5-2 6 コオイムシとタマガムシの調査  
シュレーゲルアオガエルの卵もたくさんありました。  
昨年よりも寒い日が続きましたが、しっかりコオイムシは卵を乗せていました。



8-1 3 マメハンミョウ調査  
マメハンミョウの幼虫は、イナゴの卵を食べるので、稲作にとっては益虫とかが・・・。  
200匹前後いた成虫は、ケキツネノボタンなど数種類の雑草をたべていました。



8-2 2  
コオイムシとタマガムシの調査  
3mmのタマガムシをルーペで観察  
半球型の身体に、良く見るとちゃんと頭もあります。

### 一年目・尾山耕地の昆虫調査研究報告書

200部が出来ました。

製本作業は、衛藤さん、小林さん、吉弘さん、大木と助っ人: 正美さんも加わり、5人で2時間で終了。

\* (財)イオン環境財団に、報告書(研究報告書他各種資料)を送りました。

7月27日(日) 神奈川新聞「日曜レポート」に、  
当会の調査活動と報告書の紹介記事掲載。

掲載記事は当会のホームページに転載しています。  
新聞を見て、送付希望が5冊ありました。研究報告書は、100部余を行政、学校、水利組合他に配布済み。

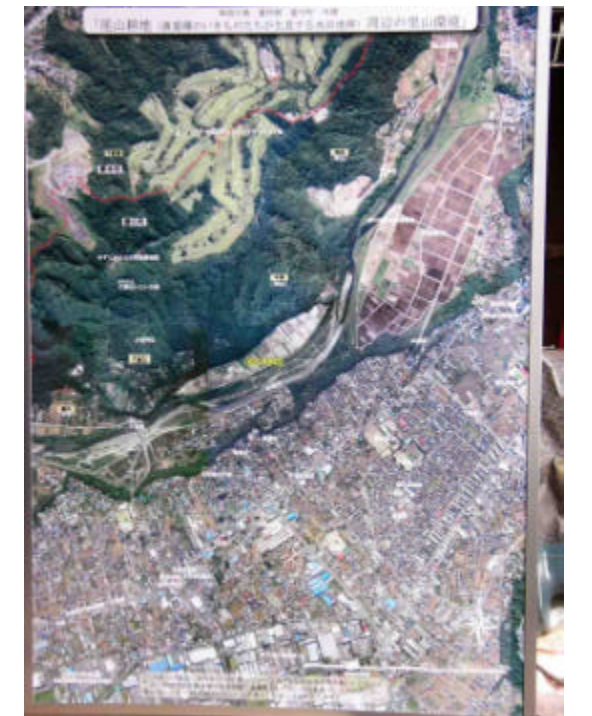
まだ、残部がありますので、お読みになりたい方が  
ありましたら、事務局にご連絡下さい。

#### ・02年イオン助成事業 費目別 会計報告(吉弘)

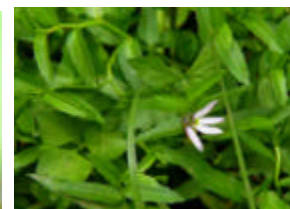
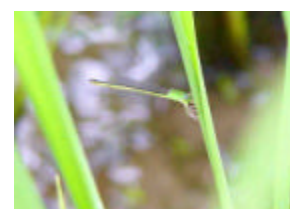
・活動用資材購入費	98282 円	デジタルビデオカメラ他
・調査研究費	99970 円	図鑑・報告書印刷費他
・会議費	5600 円	会場費
・通信運搬費	7735 円	封筒・切手代他
・消耗品費(印刷インク他)	88413 円	合計 30万円

\* 今年も助成申請締め切りが早く、7月末でしたが、申請しました。

7月14日 3月里山フォーラムのパスコ賞  
航空写真パネルをいただきました「八  
菅山・尾山耕地・中津川周辺の里地里山環境」  
中央に、八菅山と中津川に挟まれた細長い尾山耕地



7月26日 厚木植物会の皆さんが、尾山の植物観察にみえました。

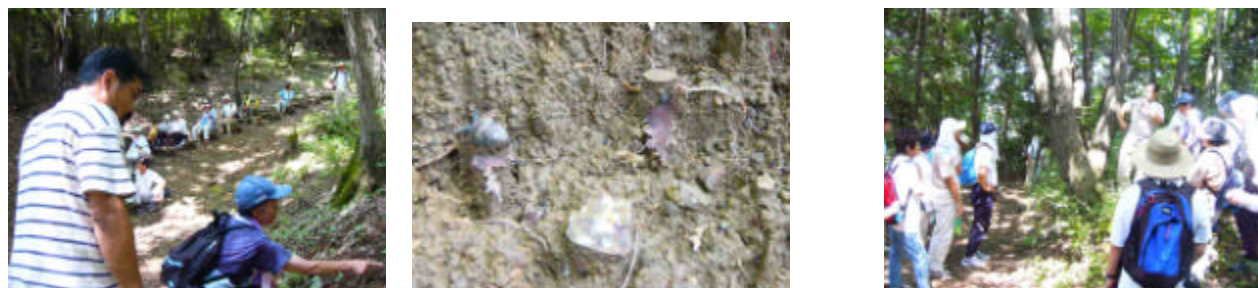


モートンイトトンボの鮮やかな色とかわいらしさに、魅せられ・・・ホシクサなど湿地の植物を満喫



6月16日、当会も参加して町民アイデアまちづくり事業に応募した、「のどかな八菅の里山づくり事業」は、アイデア採用され、事業は町が行うことになり、実行委員会への補助金は出ません。  
 のどかな八菅の里山づくり実行委員会の年間企画は、出来る範囲で計画通り行う予定です。

**8月3日 里山フォーラム** 参加者50余名 主催：のどかな八菅の里山づくり実行委員会  
 中川重年さんが、現地を一緒に歩きながらくださったお話は、とても具体的で参考になりました。



**緑陰講座**・小石1個、落ち葉1枚でも地面があれば、土は流れにくくなり、残る。落ち葉かきでも少し残すように。  
**八菅山の尾根**・雑木林がー列に並んでいるのは、かつて植林したため。萌芽更新した木の周りには、鳥の糞により芽生えたたくさんの種類の植物たち。この尾根あたりは、里山作業、初心者向きの場所。うっそうとした小さい木立を伐採、機械でチップにして、コンクリート舗装上に敷くと良い。手入れをすると、かつての植生がよみがえってくる。



・タブノキの葉を食べて・・・  
 杉の葉に加え、ネバネバを線香を形作るときに使うとの説明に納得。



・かつては畑であったろう  
 斜面下には、地面を覆う笹。畑であった所には、里山の植生は戻らないそうです。



**8月24日 尾山観察会**  
 子供たちは、水の中をのぞいて興味津々(子供3人・大人7人)

**9月6日 尾山観察会「赤とんぼの群れを追って」**参加18名 **コノシメトンボ、リスアカネ、ノシメトンボの違い・ナツアカネ、アキアカネ、マユタテアカネ、ミヤマアカネ**他、色々なトンボをみながら散策

9月13日のお知らせはP4

**11月以降の計画** すべて集合：午前10時・解散：12時ごろ \*各企画参加費 無料  
 \*雨天順延を除いて、雨天中止は、各集合場所

- 11月2日(日) **草紅葉をたのしむ** <雨天順延3日> 尾山耕地散策 八菅橋西側たもと
- 11月29日(土) **落ち葉かきとどんぐり拾い** <雨天順延30日> 八菅山 八菅神社鳥居前
- 12月7日(日) **自然観察会：バードウォッチング** 八菅山 八菅神社鳥居前
- 2月7日(土) **植樹** <雨天順延8日> 八菅山いこいの森 八菅山いこいの森 広場  
 この他、動植物調査・研究や「昔の里山の暮らしの聞き取り」などの実施、  
 里山環境再生・保全計画づくり、及び一部再生活動も検討しています。

### 8月10日 定例会

夏休みというのに、にぎやかに参加者6人。横浜から高柳健太さん(高校1年生)が、受賞したレポート持参で参加。皆、感激。こんな風に、**尾山のレポート**も作りたいね! ということになり、各自が自由につくったものを持ち寄ることにしました。紙サイズだけは、A4版に統一してほしいです。

### 8月18日山田愛川町長に、あいかわ自然ネットワークの要望書を手渡しました。

**項目要旨** 町道幣山下平線の本年度工事着工を延期し、尾山耕地環境保全対策を再検討して下さい

車輛のライトによる昆虫類の繁殖の阻害や、ライトに向かって飛び車に轢かれる等の種の存続を危うくする深刻な影響を回避するため、全線にわたり遮光壁等を設置する。道路照明：遮光壁以下の路面を照らす範囲に設置する。

町道幣山下平線町民説明会を工事着工前に開き、町民の十分な意見聴取と論議を経たうえで、合意形成を図って下さるようお願いいたします。 **回答は9月19日まで** をお願いいたします。

## 情報掲示板



**里山企画** 9月13日(土) <雨天順延14日>

八菅神社のお話と修験者ウォーク(八菅神社~塩川滝) 時間10時~15時 集合：八菅神社鳥居前  
 お話と案内：矢後忠良氏 \*お弁当、飲み物持参  
 主催 のどかな八菅の里山づくり実行委員会(あいかわ自然ネットワーク企画)

### 厚木植物会の日程

9月27日(土) 午後1時半 入門コース観察会 厚木市七沢自然保護センター施設  
 10月25日(土) 観察会 清川村谷太郎林道 11月22日(土) 入門観察会 厚木市岡田相模川  
 \*厚木市周辺の自然&文化(諏訪哲夫通信) <http://www.ayu.ne.jp/user/suwa/index.htm> をご覧下さい。

## 第14回 財団法人平岡環境科学研究所 研究発表会

日時：平成15年9月13日(土) 午後2時00分~4時30分

場所：〒220-0102 神奈川県津久井郡城山町原宿4-1-1 原宿自治会館 1Fホール  
 参加御希望の方は、電話(042-783-5881)、ファックス(042-783-5882)またはE-mail(hongo@hiraokaken.or.jp)で9月10日(水)までにお申し込み下さい。

### プログラム

- 2:00-2:20 阿寒湖産新種珪藻 *Stephanodiscus akanensis* sp.nov.について  
 河島 綾子(財団法人平岡環境科学研究所)
- 2:20-2:40 *Hemicyclops* 属カイアシ類(*Poecil ostomatoida*; Clausidiidae)に  
 おける捕食者回避戦略としての巢孔共生の意義  
 伊東 宏(株式会社水土舎)
- 2:40-3:00 伊豆大島におけるスダジイ林の遷移段階による構造  
 伊川 耕太(東京農業大学大学院)
- 3:00-3:30 休憩
- 3:30-3:50 森林における酸性沈着及びその影響  
 苗村 晶彦(財団法人平岡環境科学研究所)
- 3:50-4:10 神奈川県のRDB 蘚苔類  
 平岡 照代(財団法人平岡環境科学研究所)
- 4:10-4:30 白馬鍾ヶ岳石灰岩地のセン類の特徴  
 木口 博史(日本蘚苔類学会会員)  
 (5:00-7:00 発表者を囲んでの懇親会) **発表会、懇親会とも参加費は無料です**

あいかわ自然ネットワーク9月の定例会 9月14日 ホームページにバスコ賞の航空写真を掲載

<p>&lt;編集後記&gt;</p> <p>今年は、調査以外の発見のあった、うれしい夏でした。      これがまさに、あいかわの宝。人間の創ることの出来ない宝物が残っているのは、とてもありがたいことと思います。      地域の宝物を大切に第1次産業に、もっと多くの人が安心して働ける場が生まれてほしいです。      (え)</p>	<p>&lt;あいかわ自然ネットワーク会報&gt;      あめんほ通信 11 発行日 2003年9月6日</p> <p>会費      ・振替口座名：名称 あいかわ自然ネットワーク      ・口座番号：00210-1-69500      ・会費：賛助会員(会報・案内送付)1,500円      会員2,000円 家族会員2000円 学生会員500円</p> <p>申し込み・問い合わせ：あいかわ自然ネットワーク事務局 大木悦子      〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6205      TEL 046-284-2121 e-mail mail@aikawasizen.net</p> <p>&lt;編集&gt; 編集 吉川久美子 大木悦子</p>
---	--